

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	109	所属	総務部契約検査課契約係			起案者	鈴木 栄一
事業名	入札契約事務					決裁者	杉浦 健文
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input checked="" type="checkbox"/>	経常的	<input type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2211
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-3-9-9		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	なし			款	10	総務費	
		項			5	総務管理費		
		目			60	契約検査費		
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		77	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	有	地方自治法及び同法施行令並びに安城市契約規則						
議会答弁	有	H28.3.8定例会:公契約条例について情報収集し、本市にとって有効な方法を調査研究する。						
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営		委託先					
実施期間	開始	平成 元 年度			終期	平成 年度 ■ なし		
求める成果(目的)	誰(受益者)が				~になる			
事務事業の内容(手段)								
事務の内容	入札(入札参加資格審査、公告・開札)、入札審査会、入札参加資格停止措置等							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	17,148	17,053	27,110	1,836
		需用費	84	86	111	146
		役務費				
		委託料	12,739	13,063	22,800	1,458
		使用料及び賃借料	38	39	39	169
		負担金、補助及び交付金	3,900	3,800	4,100	63
		その他	387	65	60	
	② 人件費	正規職員 (人)	4	4	4	4
		臨時職員人件費 (千円)				
		③ 年間経費(①+②) (千円)	42,348	42,253	52,310	27,036
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	1,057	1,056	1,042	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)	1,057	1,056	1,042		
⑤ 一般財源(③-④) (千円)	41,291	41,197	51,268	27,036		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	・入札件数 732件 工事 414件 工事委託 66件 一般委託 252件 ・入札審査委員会(年23回) 付議件数 695件 ・入札参加資格停止措置 7件	・入札件数 830件 工事 423件 工事委託 96件 一般委託 311件 ・入札審査委員会(年23回) 付議件数 711件 ・入札参加資格停止措置 6件	・入札件数 776件 工事 402件 工事委託 91件 一般委託 283件 ・入札審査委員会(年23回) 付議件数 665件 ・入札参加資格停止措置 2件 ・電子入札システム「あいち電子調達共同システム」に加入、「横須賀方式」は平成27年度末にて脱退	・「あいち電子調達共同システム」による電子入札を開始 原則毎週金曜日開札 ・入札審査委員会(年23回) ・入札参加資格停止措置(随時)			
成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input type="checkbox"/> いいえ	➡	④「事業の必要性」の評価 ■ はい 必要性が高い ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	➡	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	➡	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	( <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度                 )		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分					
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある					
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い					
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 市の内部事務であるため、委託等に馴染まないと考えます。					
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 平成28年度から愛知県内の自治体(名古屋市を除く)が利用している「あいち電子調達共同システム」の運用を開始し、事業費の削減を図っており、これ以上の削減は困難と考えます。					
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 平成28年度から「あいち電子調達共同システム」の運用を開始したところであり、新システムに対応した公告、開札等の事務処理について、業務の熟度が増すことで効率化できる余地を残していると考えます。ただし、人件費の削減には繋がりません。					
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 ■ ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割					
		削減額見込(概算)	0 千円				
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 電子入札について、安城市も平成28年度から「あいち電子調達共同システム」の運用を開始し、他の自治体とサービス水準は同程度であると考えます。					
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 ■ ない ■ 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市の内部事務であるため、一般財源をもって実施することが適当であると考えます。					
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 見直し</td> <td rowspan="3">年度</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 拡充</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 縮小・統合</td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 目標 <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)		<input type="checkbox"/> 見直し	年度	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小・統合
<input type="checkbox"/> 見直し	年度						
<input type="checkbox"/> 拡充							
<input type="checkbox"/> 縮小・統合							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 電子入札を実施するにあたり、公告、入札事務にかなりの時間を要しています。 市が発注する工事やサービスにおいて、品質を確保する公契約を持続する必要があります。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 電子入札にかかる事務手続きについて、効率化を図ります。 適切な公契約を行うための取り組みについて、実効性や受注者の負担、職員の事務量などを総合的に判断し、本市の方針をとりまとめます。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	「あいち電子調達共同システム」を利用した電子入札を確実に実施するなど、公平・公正な契約事務に努めます。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	110	所属	総務部契約検査課用度係			起案者	田中千裕
事業名	物品調達事務					決裁者	杉浦健文
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input checked="" type="checkbox"/>	経常的	<input type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2212
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-3-9-9		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	なし			款	10	総務費	
		項			05	総務管理費		
		目			60	契約検査費		
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		79	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	有	地方自治法及び同法施行令並びに安城市契約規則						
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営	委託先						
実施期間	開始	平成 元 年度		終期	平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
事務事業の内容 (手段)								
事務の内容	入札参加資格登録審査(物品)、入札(物品)、公開見積競争(物品)、全庁で使用する事務用消耗品、燃料等の単価契約、入札審査委員会運営補助							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	1,154	1,394	1,956	2,373
		需用費	1,141	1,381	1,943	2,360
		役務費	0	0	0	0
		委託料	0	0	0	0
		使用料及び賃借料	0	0	0	0
		負担金、補助及び交付金	13	13	13	13
		その他	0	0	0	0
	②	人件費	21,027	20,961	20,942	20,968
		正規職員 (人)	3	3	3	3
		臨時職員人件費 (千円)	2,127	2,061	2,042	2,068
③	年間経費(①+②) (千円)	22,181	22,355	22,898	23,341	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)	0	0	0	0	
	受益者負担金 (千円)	0	0	0	0	
	その他 (千円)	0	0	0	0	
	⑤	一般財源(③-④) (千円)	22,181	22,355	22,898	23,341

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>条件付き一般競争入札43件、指名競争入札59件</li> <li>物品の購入に関する業者選定基準を制定、運用開始</li> <li>入札審査委員会審査件数114件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいち電子調達共同システム(物品等)(以下「共同システム」という。)に参加申込</li> <li>共同システムを利用して一般競争入札及び公開見積競争を実施している先進地へ視察(豊橋市)</li> <li>条件付き一般競争入札100件、指名競争入札27件</li> <li>入札審査委員会審査件数80件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入札参加資格登録、電子入札及び公開見積競争を共同システムを利用して行うため、規則・要綱等を改正・制定・廃止、事務手順を整備</li> <li>条件付き一般競争入札を推進(結果:条件付き一般競争入札150件、指名競争入札8件)</li> <li>共同システムに加入(1月)、電子申請による入札参加資格登録の受付開始</li> <li>入札審査委員会審査件数58件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>共同システムによる電子入札(条件付き一般競争及び指名競争)及び公開見積競争を開始</li> <li>仕様書作成における必要事項の定型化(入札等参加業者の利便性の向上、事務の効率化)</li> <li>入札審査委員会審査件数60件</li> </ul>			
成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input type="checkbox"/> いいえ	<input checked="" type="checkbox"/> はい	④「事業の必要性」の評価  必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	<input type="checkbox"/> 該当しない	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分	
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 市の契約の相手方を決めるための事務であり、適正な予算執行の一端を担うものです。発注者として外部の業者等にその事務を行わせるには及びません。	
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 全庁の単価契約物品の購入を需要費にて行っていますが、増加傾向にあります。また、共同システム利用により事務のやり方は変わりましたが、事務量の変化が見られませんので、職員数の削減は考えられません。	
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 仕様書を作る側も読む側も効率よく案件内容を理解できるよう定型化し、簡易に作成できるようにすることで、契約事務が正確かつ迅速になると見込めます。	
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 ■ ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割	
		削減額見込(概算)	0 千円
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 愛知県下のほとんどの自治体が利用している共同システムを利用しての入札参加資格登録申請、電子入札及び公開見積競争の事務を行っています。	
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 ■ ない ■ 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 物品調達における発注事務を行うにあたっては、受注者である事業者を受益者とみなすことができますが、当該事務において事業者が市に対して負担するものは発生しません。	
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持) <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <input type="checkbox"/> 見直し  <input type="checkbox"/> 拡充  <input type="checkbox"/> 縮小・統合                      目標                 </div> <div style="margin-left: 10px;">                     年度                 </div> </div>	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 入札や公開見積競争では案件内容を公告します。内容を正確に伝え、理解してもらうためには、仕様書にて詳細に示す必要がありますが、仕様書を新たに作成するには時間も手間もかかります。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 入札及び公開見積競争の公告とともに案件に付ける仕様書について、必要事項の定型化等を行い、入札等参加業者に誤解されにくく、かつ効率的に契約関係事務を行えるようにします。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	共同システムを利用した調達を推進するため、発注のための仕様書様式を研究します。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	111	所属	総務部契約検査課検査係			起案者	山村篤
事業名	設計・工事検査事務					決裁者	杉浦健文
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input checked="" type="checkbox"/>	経常的	<input type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2211
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							■ 検査・審査・監査
							□ その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-1-9-9		予算科目	会計	一般会計		
	第8次				款	10	総務費	
					項	5	総務管理費	
					目	60	契約検査費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		79	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	有	公共工事の品質確保の促進に関する法律						
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営	委託先						
実施期間	開始	昭和 53 年度		終期	平成	年度	■ なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
事務事業の内容 (手段)								
事務の内容	設計書の審査、工事の完了検査、工事担当者の支援の実施 総合評価競争入札にかかる事務							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	7,489	9,341	5,882	6,870
		需用費	665	581	429	811
		役務費	0	0	295	531
		委託料	1,607	4,624	1,658	1,852
		使用料及び賃借料	4,518	2,721	2,721	2,798
		負担金、補助及び交付金	541	535	701	701
		その他	158	880	78	177
	②	人件費	25,200	25,200	25,200	25,200
		正規職員 (人)	4	4	4	4
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	32,689	34,541	31,082	32,070	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	32,689	34,541	31,082	32,070	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	設計書の審査 工事検査 302件 委託検査 18件  総合評価競争入札の実施30件内1件は簡易型	設計書の審査 工事検査 329件 委託検査 22件  総合評価競争入札の実施30件内1件は簡易型	設計書の審査 工事検査 325件 委託検査 31件  総合評価競争入札の実施30件内1件は簡易型  技術職員研修会の実施 3回	設計書の審査 工事検査の実施 325件 委託検査の実施 31件  総合評価競争入札の実施31件内1件は簡易型  技術職員研修会の実施 3回			
成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か  <input type="checkbox"/> いいえ	➡	④「事業の必要性」の評価  ■ はい  ■ E 継続  ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である  <input type="checkbox"/> 該当する	➡	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか  <input type="checkbox"/> いいえ	➡	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分					
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある					
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い					
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 市の行政事務であり、直営で実施すべき事業です。					
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 これまでに、事務の効率化、ICTの導入により、事業費の削減が進められており、これ以上の事業費の削減は、成果水準の引き下げが必要です。					
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 検査対象工事及び業務の基準見直し等による検査実施件数の削減や、総合評価競争入札方式について、対象および手法の見直しにより効率化・簡素化を図ることが可能です。但し、法令で求められる責務の履行に反することに繋がります。					
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 ■ ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割					
		削減額見込(概算)	千円				
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 少額工事の取扱いを採用していないことから、国、県基準の工事で適用される仕様、制度、基準を原則全ての工事に適用しています。					
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 ■ ない ■ 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 受益者負担を求める理由がありません。					
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 見直し</td> <td rowspan="3">年度</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 拡充</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 縮小・統合</td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 目標 ■ 無(現状維持)		<input type="checkbox"/> 見直し	年度	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小・統合
<input type="checkbox"/> 見直し	年度						
<input type="checkbox"/> 拡充							
<input type="checkbox"/> 縮小・統合							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 公共財産として良質な工事目的物の築造。低廉で品質の高い施工の実現を目指します。品質を確保し、経済的かつ効率的な発注方式の導入及び拡大を図ります。経済的かつ高品質な設計の実施に必要な専門的知識の習得及び能力の向上を目指し、技術職員の指導、支援を実施します。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 的確な検査、公平な評価のため、工事成績評定要領の改正を行います。 工事品質向上に向けた総合評価一般競争入札の運用方法を再検討します。 工事技術調査及び技術審査会の効果的な運用を検討します。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 0 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	工事成績評定の改正、各種発注方式の検討、総合評価入札方式の見直しにより公共工事の品質確保を図ります。			